

第六次高山村総合計画後期基本計画策定に係る提言書

グループ	メンバー名
A	林勇作、名倉健治、山寄海土、西川紘未、藤澤千尋

提言 2

インバウンドを見据えた長期観光計画の策定と多言語対応した観光用ウェブサイトの設立について

【概要説明】 趣旨・意図等

◎多言語対応した観光用ウェブサイトの設立/インバウンドを見据えた長期観光計画の策定

〔現状〕

- ① 海外に向けて高山村の魅力を発信できるようなウェブサイトや多言語発信を行う SNS がない。
- ② 海外の人や日本語を第一言語としない人が高山村に来村できるように、高山までの移動手段を多言語で紹介する媒体(ウェブサイト等)がない
- ③ 高山村に移住したい/移住した外国人が生活に必要な高山村の情報にアクセスできる仕組みがない
- ④ 訪日外国人をターゲットにしたインバウンドの具体的な長期観光計画がない。

〔取り組み〕

◎多言語対応した観光用ウェブサイトの設立し、高山村の魅力や交通手段などの情報を集約する。

英語版の観光用 SNS を設立し、高山村の旬な情報を海外に向けて発信する。

インバウンドを見据えた長期観光計画の策定し、訪日外国人が滞在しやすい環境づくりや体験型アクティビティ、移動手段等を考慮したパッケージツアーなどを行う。

【イメージする将来の姿】

◎グローバル化していく社会に対応し、言語や国籍の違いなく、来訪者を受け入れられるむらづくり

- ① 訪日外国人が多言語対応したホームページや SNS から自ら情報を得て、不便なく高山村に訪れることができる
- ② 高山村のファンを海外にも作ることで、村としての長期的な発展や成長につなげていくことができる